

令和 7 年度入学者選抜試験問題
(総合環境理工学部 環境数物科学科)

小 論 文

「総合型選抜Ⅰ」

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子の中で、問題は 1 ページです。解答用紙は 3 枚、下書き用紙が 2 枚あります。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 5 解答時間は 60 分です。
- 6 解答は、解答用紙の該当欄に指示に従って記入しなさい。
- 7 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 8 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

問題 以下の文章を読み、問に答えなさい。

企業 A は海外から大豆を輸入し、2024 年 1 月 1 日から加工食品 B と加工食品 C を製造、販売している。企業 A の加工食品は健康志向の若者を中心に人気があり、その販売数は伸びている。一方、その原材料である大豆の価格は上昇している。下表は加工食品 B と加工食品 C の販売額と、原材料の購入費を含む加工食品 B、C を合わせた製造費用を製造開始から月ごとに示したものである。なお、加工食品 B、C の販売額と製造費用の変動に関するこれまでの傾向は、今後も続くものと仮定する。

月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月
加工食品 B の販売額 (億円)	2.00	2.50	3.00	3.50	4.00	4.50	5.00
加工食品 C の販売額 (億円)	6.25	6.50	6.75	7.00	7.25	7.50	7.75
製造費用 (億円)	1.50	3.00	4.50	6.00	7.50	9.00	10.50

問 加工食品 B、C の製造、販売について、企業 A ができるべく大きな累積利益（製造開始からの利益の総額）を得るには、今後いつまで製造、販売を続けるべきか、論理的に筋道を立てて式やグラフも使いながら文章で説明しなさい。ここで、利益とは、販売額の合計から製造費用を引いたものである。解答用紙 1 枚目には、説明に必要なグラフを表のデータから作成し、説明は解答用紙 2、3 枚目の解答欄に収まるように（350～450 字程度）、記入例を参考にして書きなさい。